

学校部活動から地域クラブ活動へ

群馬県教育委員会・群馬県地域創生部

✓ 地域クラブ活動って何？

地域クラブ活動

学校部活動

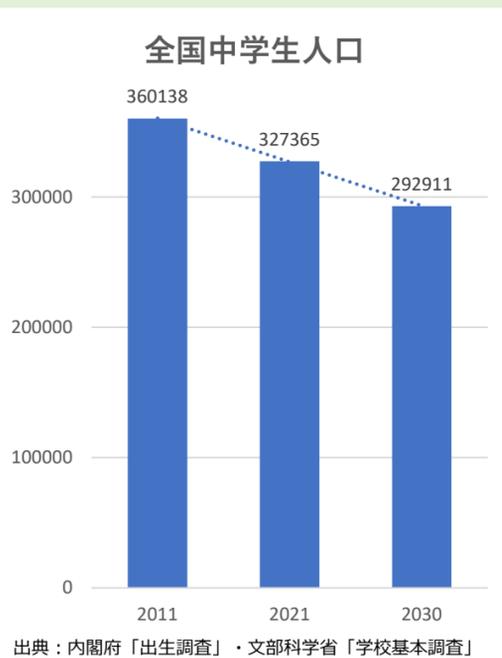
- 学校が運営主体
- 学校施設で実施
- 教職員や部活動指導員が実施 等

- ・ 地域の多様な団体が運営主体
- ・ 学校も含めた多様な場所（公民館や市民体育館等）で実施
- ・ 多世代、部活動にない種目の活動 等

✓ なぜ地域クラブ活動へ移行するの？

中学生人口 2030年に向けて **群馬県は約19%減**

群馬県でも **少子化** が深刻化



2030年に向けて中学生の人口減少率が高い都道府県

出典：「人口動態調査」e-stat 統計で見る日本

中学生人口			
都道府県名	2021	2030	変化率
①秋田県	21,924	16,923	-23%
②奈良県	35,964	28,227	-22%
③群馬県	50,841	41,197	-19%
④岐阜県	54,493	44,338	-19%
⑤長野県	55,189	45,225	-18%

✓ 1運動部あたりの人数の減少

特にチームスポーツなど部員数が足りない

✓ 中学校における部活動設置数の減少

やりたい部活が学校にない！

地域クラブ活動



学校部活動にな
かった種目を地域
クラブで実施！

学校を超えた
仲間と交流！

地域クラブ活動
で専門的な指導
を受けられる！

地域の多様な世代
と豊かな交流！



**多様な活動が
地域で可能となる環境へ**

* 国及び群馬県では、主に公立中学校、義務教育学校（後期課程）、中等教育学校（前期課程）、特別支援学校（中等部）を対象とし、公立高等学校や私立学校は実状に応じて取り組むことが望ましいとしている。群馬県の推進計画における「公立中学校等」は、同様とする。

✓ 群馬県は、今後どうなるの？

群馬県の**推進計画**に沿って進めていきます！

詳細は
コチラ



推進計画の目的

- ① スポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保
- ② 子供たちの持続可能で多様な体験機会を確保し、多世代交流によって地域コミュニティの充実を図る
- ③ 学校教育の質の向上

今後の進め方

令和5年度～令和7年度⇒改革推進期間

令和5年度

- ・ 学校の地域のニーズ、地域のクラブ活動や指導者の現状を把握し、推進計画を策定
- ・ できる部活動から地域連携や試験的に休日の学校部活動を地域クラブ活動で実施

令和6年度

- ・ 複数部活動において、地域連携や試験的に休日の学校部活動を地域クラブ活動で実施
- ・ できる部活動から恒常的に休日の学校部活動を地域クラブ活動へ移行

令和7年度

- ・ 複数部活動において、地域連携や試験的に休日の学校部活動を地域クラブ活動で実施
- ・ 複数部活動において、恒常的に休日の学校部活動を地域クラブ活動へ移行

✓ スポーツ庁の情報紹介

Q & Aや全国の取組等が紹介されています。



部活動改革ポータルサイト ～学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行に向けて～

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00003.htm

室伏長官からのメッセージや部活動に関するガイドライン、全国の事例、各種制度、FAQ、広報素材等を紹介しています。

部活動改革



群馬県教育委員会・群馬県地域創生部

【運動部】 健康体育課学校体育係
【文化部】 義務教育課人権・キャリア教育推進係
【地域クラブ】 スポーツ振興課スポーツ振興係
文化振興課文化振興係

連絡先 ☎027-226-4711
連絡先 ☎027-226-4612
連絡先 ☎027-226-2081
連絡先 ☎027-226-2593

✉kitaiikuka@pref.gunma.lg.jp
✉kigimukyo@pref.gunma.lg.jp
✉sposhinka@pref.gunma.lg.jp
✉bunshinka@pref.gunma.lg.jp